

令和 年寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）

令和 年 月 日 豊岡市長 殿	整理番号	
住 所 〒	フリガナ	
	氏 名	
	個人番号	
電話番号	生年月日	明・大 昭・平・令

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注1） 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあつては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input type="checkbox"/>
--------------------------------------	--------------------------

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者

(2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input type="checkbox"/>
-------------------------------------	--------------------------

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数で5以下であると見込まれる者をいいます。

（切り取らないでください。）

令和 年寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所		受付日付印
氏 名	殿	

受付団体名	兵庫県豊岡市
-------	--------

記入例

提出日を記入してください。

令和 年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

令和 ○ 年 12 月 1 日		豊岡市長 殿	整理番号	
住 所	〒668-8666 豊岡市中央町2番4号		フリガナ	とよおか たろう
	電話番号 0796-23-4480		氏 名	豊岡 太郎
			個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
			生年月日	昭 平・令 60. 1. 1

太枠内の記載内容に訂正がある場合は、見え消しで訂正してください。

個人番号（マイナンバー）を記入してください。
※本申請書の提出とあわせて、個人番号確認・本人確認のための書類の提出が必要となります。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した金額の寄附金（同項第4号に該当する場合は、同号に係るものに限る）の総額が、申告特例対象年の1月1日現在の課税標準額に達しない場合は、同項第4号に該当する寄附金のうち、申告特例対象年の1月1日現在の課税標準額に達しない寄附金の金額を、申告特例対象年の1月1日現在の課税標準額から控除した金額を、申告特例対象年の1月1日現在の課税標準額から控除した金額と見込まれる者として、申告の特例の適用を受けるための申請は、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

寄附年月日と寄附金額を確認してください。
※複数回寄附をした場合は、その都度申請書を提出する必要があります。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 ○ 年 11 月 1 日	20,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、それぞれ下の欄の口にチェックをして

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税をした場合のみチェック。
※該当しない場合は申請できません。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 地方団体に対する寄附金を支出する（当該寄附金のうち、ふるさと納税に係る寄附金を除く）場合、当該寄附金のうち、ふるさと納税に係る寄附金の金額が、申告書の提出する義務がない者又は同項第4号に該当する寄附金の金額に達しない者であること。
- (2) 地方団体に対する寄附金を支出する（当該寄附金のうち、ふるさと納税に係る寄附金を除く）場合、当該寄附金のうち、ふるさと納税に係る寄附金の金額が、申告書の提出（当該申告書の提出がされた日）から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者であること。

その年のふるさと納税先が5以内の場合のみチェック。
※該当しない場合は申請できません。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

令和 年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所	〒668-8666 豊岡市中央町2番4号	受付日付印
氏 名	豊岡 太郎 殿	

受付団体名	兵庫県豊岡市
-------	--------